nikko am
Nikko Asset Management

グローバルＣｏＣｏ債ファンド ヘッジなしコース

運用報告書（全体版）

第96期（決算日　2022年９月20日）第98期（決算日　2022年11月17日）第100期（決算日　2023年１月17日）
第97期（決算日　2022年10月17日）第99期（決算日　2022年12月19日）第101期（決算日　2023年２月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「グローバルＣｏＣｏ債ファンド　ヘッジなしコース」は、2023年２月17日に第101期の決算を行ないましたので、第96期から第101期の運用状況をまとめてご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）
信託期間	2014年10月１日から2024年８月19日までです。
運用方針	主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第１計算期は収益分配を行ないません。第２計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

＜642576＞

日興アセットマネジメント株式会社
東京都港区赤坂九丁目７番１号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先
コールセンター　電話番号：0120-25-1404
午前９時～午後５時　土、日、祝・休日は除きます。
●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
72期(2020年９月17日)	8,788	55	△0.7	－	94.8	504
73期(2020年10月19日)	8,717	55	△0.2	－	96.4	1,214
74期(2020年11月17日)	8,915	55	2.9	－	97.4	1,312
75期(2020年12月17日)	9,017	55	1.8	－	95.8	1,473
76期(2021年１月18日)	8,997	55	0.4	－	97.0	1,656
77期(2021年２月17日)	9,266	55	3.6	－	97.4	1,770
78期(2021年３月17日)	9,383	55	1.9	－	97.0	2,040
79期(2021年４月19日)	9,403	55	0.8	－	97.4	2,292
80期(2021年５月17日)	9,415	55	0.7	－	97.3	2,541
81期(2021年６月17日)	9,473	55	1.2	－	97.2	4,240
82期(2021年７月19日)	9,377	55	△0.4	－	97.4	5,068
83期(2021年８月17日)	9,283	55	△0.4	－	97.2	5,460
84期(2021年９月17日)	9,302	55	0.8	－	97.3	5,641
85期(2021年10月18日)	9,494	55	2.7	－	97.9	5,887
86期(2021年11月17日)	9,345	55	△1.0	－	97.8	5,851
87期(2021年12月17日)	9,200	55	△1.0	－	96.7	5,945
88期(2022年１月17日)	9,158	55	0.1	－	97.9	6,313
89期(2022年２月17日)	8,985	55	△1.3	－	97.2	6,362
90期(2022年３月17日)	8,839	55	△1.0	－	97.9	6,086
91期(2022年４月18日)	9,248	55	5.2	－	96.8	6,390
92期(2022年５月17日)	8,930	55	△2.8	－	97.5	6,142
93期(2022年６月17日)	8,810	55	△0.7	－	97.5	6,418
94期(2022年７月19日)	8,903	55	1.7	－	97.9	6,557
95期(2022年８月17日)	9,061	55	2.4	－	97.9	6,750
96期(2022年９月20日)	9,009	55	0.0	－	95.6	7,048
97期(2022年10月17日)	8,709	55	△2.7	－	97.6	7,118
98期(2022年11月17日)	8,906	55	2.9	－	97.2	8,004
99期(2022年12月19日)	8,961	55	1.2	－	97.6	9,008
100期(2023年１月17日)	8,558	55	△3.9	－	97.5	9,113
101期(2023年２月17日)	8,922	55	4.9	－	96.8	11,319

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

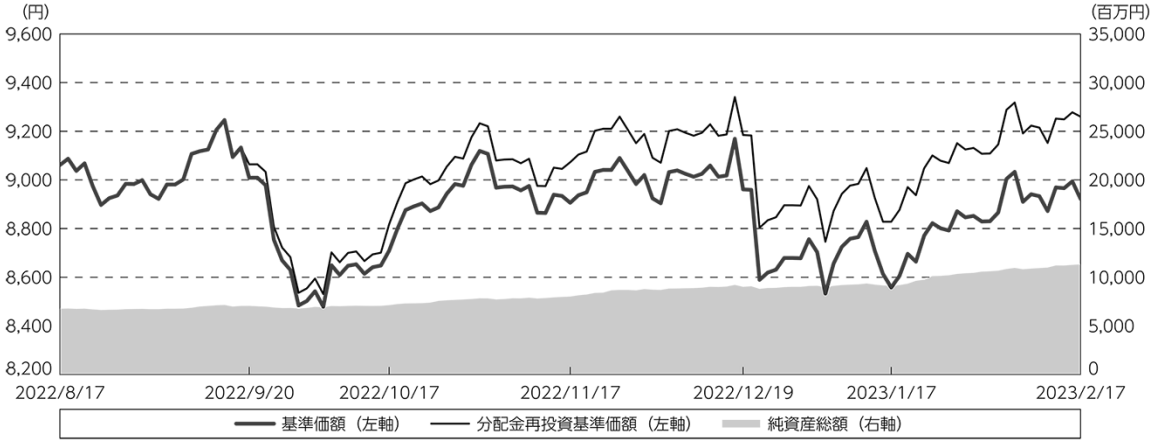
決算期	年月日	基準価額	騰落率	投資信託証券組入比率
		円	%	%
第96期	（期　首） 2022年８月17日	9,061	－	97.9
	８月末	8,999	△0.7	97.9
	（期　末） 2022年９月20日	9,064	0.0	95.6
第97期	（期　首） 2022年９月20日	9,009	－	95.6
	９月末	8,502	△5.6	97.3
	（期　末） 2022年10月17日	8,764	△2.7	97.6
第98期	（期　首） 2022年10月17日	8,709	－	97.6
	10月末	9,062	4.1	97.7
	（期　末） 2022年11月17日	8,961	2.9	97.2
第99期	（期　首） 2022年11月17日	8,906	－	97.2
	11月末	8,983	0.9	97.8
	（期　末） 2022年12月19日	9,016	1.2	97.6
第100期	（期　首） 2022年12月19日	8,961	－	97.6
	12月末	8,703	△2.9	97.1
	（期　末） 2023年１月17日	8,613	△3.9	97.5
第101期	（期　首） 2023年１月17日	8,558	－	97.5
	１月末	8,852	3.4	97.6
	（期　末） 2023年２月17日	8,977	4.9	96.8

（注）期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

（2022年８月18日～2023年２月17日）

作成期間中の基準価額等の推移



第 96 期首：9,061円
第101期末：8,922円（既払分配金(税込み)：330円）
騰　落　率：　2.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2022年８月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。ハイブリッド証券の中でもＣｏＣｏ債を中心に投資しております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞
・保有銘柄からインカム収益を得たこと。
・保有銘柄の債券価格が上昇したこと。
・ユーロが対円で上昇したこと。

＜値下がり要因＞
・米ドル、イギリスポンドが対円で下落したこと。

投資環境

（ＣｏＣｏ債市況）

ＣｏＣｏ債市場は期間を通じて上昇しました。

期間の初めは、消費者物価指数（ＣＰＩ）の鈍化に伴なう中央銀行の早期利下げが市場で期待されるなか、パウエル米国連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）議長が金融引き締めを続けるタカ派（インフレ抑制的）姿勢をあらためてジャクソンホール会議で示し、ＣｏＣｏ債指数は軟調な展開となりました。その後、欧州とロシアを繋ぐ天然ガスのパイプラインであるノルドストリームの損傷や英国のトラス首相が発表した大型減税に伴なう金融市場の混乱も投資家心理を冷やしました。

期間の半ばにかけては、欧米でのＣＰＩの鈍化とともに金融市場で利上げペースの縮小や早期利下げが期待され、ＣｏＣｏ債指数は上昇しました。また、米国長期金利の上昇が一服したことや中国のゼロコロナ政策の解除による経済正常化期待が相場の後押し材料となりＣｏＣｏ債指数は下値を切り上げる展開となりました。

期間末にかけては、欧米でのＣＰＩの鈍化が続き、ＦＲＢの利上げ幅が縮小されたことや過度な景気後退への懸念が薄れたことが相場の後押しとなり、ＣｏＣｏ債指数は上昇しました。その後、欧州においてもＣＰＩの鈍化を背景に欧州中央銀行（ＥＣＢ）が今後の利上げペースを緩めるとの見方が強まり、ＣｏＣｏ債指数は上昇しました。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの－0.01%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、－0.01%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月物金利は、期間の初めの－0.12%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、－0.16%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移

円／ユーロの推移

円／イギリスポンドの推移

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）
　収益性を追求するため「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス」円建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス）
　Ｇ-ＳＩＦＩｓ（グローバルなシステム上重要な金融機関）に含まれる銀行を中心としたＣｏＣｏ債、ハイブリッド証券を主たる投資対象とし、投資妙味が高いと判断した銘柄に投資を行ないました。ポートフォリオのデュレーション（金利感応度）は３～４年、平均格付けはＢＢ＋程度を維持しました。発行体は20程度、50～90銘柄程度に分散投資しました。金利上昇の追い風を受けたクーポンの高い新発債の買入れを行ないました。ポートフォリオの銘柄の構成に大きな変化はありませんでした。

（マネー・アカウント・マザーファンド）
　運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

　当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

　分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2022年８月18日～2022年９月20日	2022年９月21日～2022年10月17日	2022年10月18日～2022年11月17日	2022年11月18日～2022年12月19日	2022年12月20日～2023年１月17日	2023年１月18日～2023年２月17日
当期分配金	55	55	55	55	55	55
（対基準価額比率）	0.607%	0.628%	0.614%	0.610%	0.639%	0.613%
当期の収益	44	48	52	50	47	52
当期の収益以外	10	6	2	4	7	2
翌期繰越分配対象額	1,027	1,020	1,019	1,014	1,007	1,006

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）
　引き続き、「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス」円建受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス）
　金融セクターが引き続き投資対象として魅力的であると考えており、特に劣後部分であるＣｏＣｏ債を含むハイブリッド証券は、その高い利回り水準に鑑み、引き続き期待できる投資対象と考えています。
　特に欧州の銀行は、当局から要求されている資本水準をほぼ満たしており、ハイブリッド証券の新規発行はこの先は限定的となると考えられることから、テクニカル面で需給の改善が見られると考えています。また、各国政策金利の上昇とともにハイブリッド証券の新規発行分のクーポンレートも上昇しており、格付けやデュレーションにも注意を払いながらこうした銘柄への投資を行ないます。また、金利上昇に伴なう純金利収入の増加や高い自己資本比率の維持など銀行のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）は引き続き堅調とみています。今後もロシアとウクライナとの間の戦争の趨勢や景気後退懸念などの市場の不確定要素に注意を払いながらも積極的な運用を行なっていく方針です。地域別では、米国よりも欧州の銀行により投資妙味があると考え、欧州への投資比率を引き続き高めに維持する方針です。また、欧州の銀行の中では、引き続きその国を代表するような大手銀行の発行する債券を中心に投資を行なう予定です。
　将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）
　引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。
　将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

　今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

○１万口当たりの費用明細

（2022年８月18日～2023年２月17日）

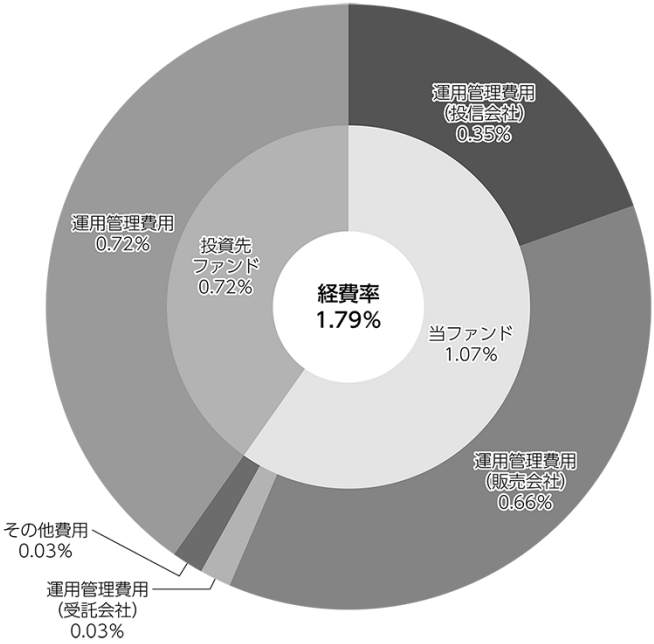
項目	第96期～第101期 金額	第96期～第101期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	47	0.527	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(16)	(0.177)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(29)	(0.333)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受託会社）	(1)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.017	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	(1)	(0.015)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合計	49	0.544	
作成期間の平均基準価額は、8,850円です。			

（注）作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。
（注）この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合もあります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.79％です。



（単位：％）

経費率(①＋②)	**1.79**
①当ファンドの費用の比率	1.07
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.72

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年８月18日～2023年２月17日）

投資信託証券

銘柄		第96期～第101期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス	千口 4,910,206	千円 4,593,051	千口 225,238	千円 214,021

（注）金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第96期～第101期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
マネー・アカウント・マザーファンド	千口 4,624	千円 4,634	千口 267	千円 268

○利害関係人との取引状況等

（2022年８月18日～2023年２月17日）

利害関係人との取引状況

＜グローバルＣｏＣｏ債ファンド　ヘッジなしコース＞

区分	第96期～第101期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	4,593	4,593	100.0	214	214	100.0

＜マネー・アカウント・マザーファンド＞

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2022年８月18日～2023年２月17日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年８月18日～2023年２月17日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年２月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第95期末	第101期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス	6,919,931	11,604,899	10,959,667	96.8
合計	6,919,931	11,604,899	10,959,667	96.8

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第95期末	第101期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	6,661	11,018	11,040

（注）親投資信託の2023年２月17日現在の受益権総口数は、466,433千口です。

○投資信託財産の構成

（2023年２月17日現在）

項目	第101期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	10,959,667	95.9
マネー・アカウント・マザーファンド	11,040	0.1
コール・ローン等、その他	452,689	4.0
投資信託財産総額	11,423,396	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項　　目	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末
	2022年９月20日現在	2022年10月17日現在	2022年11月17日現在	2022年12月19日現在	2023年１月17日現在	2023年２月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	**7,194,805,206**	**7,223,545,323**	**8,138,264,102**	**9,074,111,115**	**9,183,797,069**	**11,423,396,191**
コール・ローン等	423,021,730	269,949,474	349,397,894	272,953,556	288,592,480	452,688,209
投資信託受益証券(評価額)	6,741,097,229	6,946,548,278	7,780,993,165	8,792,180,880	8,886,009,057	10,959,667,407
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	7,051,645	7,001,104	7,873,043	8,976,679	9,195,532	11,040,575
未収入金	23,634,602	46,467	－	－	－	－
(B) 負債	**146,317,845**	**104,593,301**	**133,632,868**	**65,220,814**	**69,913,263**	**103,877,769**
未払金	－	－	66,394,692	－	－	－
未払収益分配金	43,030,089	44,956,862	49,430,884	55,291,277	58,574,468	69,776,092
未払解約金	96,428,654	53,884,758	10,455,971	1,172,460	2,783,342	23,587,127
未払信託報酬	6,641,532	5,386,290	6,786,597	7,961,062	7,546,850	9,236,045
未払利息	615	436	741	534	94	53
その他未払費用	216,955	364,955	563,983	795,481	1,008,509	1,278,452
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**7,048,487,361**	**7,118,952,022**	**8,004,631,234**	**9,008,890,301**	**9,113,883,806**	**11,319,518,422**
元本	7,823,652,725	8,173,975,090	8,987,433,522	10,052,959,609	10,649,903,395	12,686,562,363
次期繰越損益金	△　775,165,364	△1,055,023,068	△　982,802,288	△ 1,044,069,308	△ 1,536,019,589	△ 1,367,043,941
(D) 受益権総口数	**7,823,652,725口**	**8,173,975,090口**	**8,987,433,522口**	**10,052,959,609口**	**10,649,903,395口**	**12,686,562,363口**
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	**9,009円**	**8,709円**	**8,906円**	**8,961円**	**8,558円**	**8,922円**

(注) 当ファンドの第96期首元本額は7,450,340,191円、第96～101期中追加設定元本額は5,995,613,590円、第96～101期中一部解約元本額は759,391,418円です。

(注) １口当たり純資産額は、第96期0.9009円、第97期0.8709円、第98期0.8906円、第99期0.8961円、第100期0.8558円、第101期0.8922円です。

(注) 2023年２月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,367,043,941円です。

○損益の状況

項　　目	第96期 2022年８月18日～ 2022年９月20日	第97期 2022年９月21日～ 2022年10月17日	第98期 2022年10月18日～ 2022年11月17日	第99期 2022年11月18日～ 2022年12月19日	第100期 2022年12月20日～ 2023年１月17日	第101期 2023年１月18日～ 2023年２月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	**42,049,514**	**45,011,090**	**48,452,220**	**54,696,676**	**58,434,538**	**67,716,489**
受取配当金	42,055,512	45,018,827	48,464,551	54,719,295	58,441,308	67,721,092
受取利息	－	－	－	－	122	57
支払利息	△ 5,998	△ 7,737	△ 12,331	△ 22,619	△ 6,892	△ 4,660
(B) 有価証券売買損益	**△ 34,592,132**	**△ 223,507,521**	**165,407,942**	**50,347,075**	**△ 410,304,545**	**417,465,050**
売買益	1,274,911	2,840,040	168,406,624	53,767,268	378,898	419,379,809
売買損	△ 35,867,043	△ 226,347,561	△ 2,998,682	△ 3,420,193	△ 410,683,443	△ 1,914,759
(C) 信託報酬等	**△ 6,858,487**	**△ 5,562,244**	**△ 7,008,296**	**△ 8,221,126**	**△ 7,793,388**	**△ 9,537,757**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**598,895**	**△ 184,058,675**	**206,851,866**	**96,822,625**	**△ 359,663,395**	**475,643,782**
(E) 前期繰越損益金	**△ 157,124,656**	**△ 195,532,240**	**△ 418,261,241**	**△ 254,652,793**	**△ 212,350,683**	**△ 626,478,679**
(F) 追加信託差損益金	**△ 575,609,514**	**△ 630,475,291**	**△ 721,962,029**	**△ 830,947,863**	**△ 905,431,043**	**△1,146,432,952**
（配当等相当額）	(768,089,597)	(805,055,710)	(889,482,369)	(999,210,311)	(1,060,301,383)	(1,267,240,325)
（売買損益相当額）	(△1,343,699,111)	(△1,435,531,001)	(△1,611,444,398)	(△1,830,158,174)	(△1,965,732,426)	(△2,413,673,277)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**△ 732,135,275**	**△1,010,066,206**	**△ 933,371,404**	**△ 988,778,031**	**△1,477,445,121**	**△1,297,267,849**
(H) 収益分配金	**△ 43,030,089**	**△ 44,956,862**	**△ 49,430,884**	**△ 55,291,277**	**△ 58,574,468**	**△ 69,776,092**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**△ 775,165,364**	**△1,055,023,068**	**△ 982,802,288**	**△1,044,069,308**	**△1,536,019,589**	**△1,367,043,941**
追加信託差損益金	△ 575,609,514	△ 630,475,291	△ 721,962,029	△ 830,947,863	△ 905,431,043	△1,146,432,952
（配当等相当額）	(768,089,597)	(805,055,706)	(889,482,362)	(999,210,298)	(1,060,301,381)	(1,267,240,323)
（売買損益相当額）	(△1,343,699,111)	(△1,435,530,997)	(△1,611,444,391)	(△1,830,158,161)	(△1,965,732,424)	(△2,413,673,275)
分配準備積立金	35,673,100	29,445,580	26,442,434	20,939,261	12,929,996	9,454,506
繰越損益金	△ 235,228,950	△ 453,993,357	△ 287,282,693	△ 234,060,706	△ 643,518,542	△ 230,065,495

（注）損益の状況の中で**(B) 有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
（注）損益の状況の中で**(C) 信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注）損益の状況の中で**(F) 追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）分配金の計算過程（2022年８月18日～2023年２月17日）は以下の通りです。

項　　目	2022年８月18日～ 2022年９月20日	2022年９月21日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月17日	2022年11月18日～ 2022年12月19日	2022年12月20日～ 2023年１月17日	2023年１月18日～ 2023年２月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	35,190,838円	39,448,613円	46,863,756円	50,415,352円	50,640,930円	66,384,873円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	768,089,597円	805,055,706円	889,482,362円	999,210,298円	1,060,301,381円	1,267,240,323円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	43,512,351円	34,953,829円	29,009,562円	25,815,186円	20,863,534円	12,845,725円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	846,792,786円	879,458,148円	965,355,680円	1,075,440,836円	1,131,805,845円	1,346,470,921円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	1,082円	1,075円	1,074円	1,069円	1,062円	1,061円
g. 分配金	43,030,089円	44,956,862円	49,430,884円	55,291,277円	58,574,468円	69,776,092円
h. 分配金(１万口当たり)	55円	55円	55円	55円	55円	55円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
１万口当たり分配金（税込み）	55円	55円	55円	55円	55円	55円

○お知らせ

約款変更について

2022年８月18日から2023年２月17日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申しあげます。

種類・項目		グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド アンヘッジド・クラス ケイマン籍円建外国投資信託
運用の基本方針		
	基本方針	信託財産の中長期的な成長を目指します。
	主な投資対象	世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とします。
	投資方針	・主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券に投資を行ない、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の獲得を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。 ・外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。
	主な投資制限	・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	収益分配	原則として、毎月10日（休日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行なわないことがあります。
ファンドに係る費用		
	信託報酬など	純資産総額に対し年率0.74% （国内における消費税等相当額はかかりません。）
	申込手数料	ありません。
	信託財産留保額	ありません。
	その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。
その他		
	投資顧問会社	アルジェブリス（ＵＫ）リミテッド
	管理会社	日興ＡＭグローバル・ケイマン・リミテッド
	信託期間	2163年３月26日まで
	決算日	原則として、毎年12月末日

◎投資有価証券明細表

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2021年12月31日

	保有額面	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合（%）
変動利付債			
フランス			
BNP Paribas FRN Perp 16-Feb-67	1,800,000	2,106,810	0.80
BNP Paribas FRN Perp 25-Sep-67	3,000,000	3,228,900	1.23
BNP Paribas FRN Perp	8,000,000	9,090,000	3.47
Credit Agricole FRN Perp 23-Mar-70	12,000,000	13,125,000	5.01
Societe Generale FRN Perp 18-May-69	3,000,000	3,151,200	1.20
Societe Generale FRN Perp	4,000,000	4,623,640	1.76
Societe Generale FRN Perp	4,000,000	4,375,000	1.67
フランス合計（取得原価：39,581,359米ドル）		39,700,550	15.14
ドイツ			
Deutsche Bank FRN Perp	1,000,000	1,145,453	0.44
Deutsche Bank FRN 19-May-31	3,000,000	3,995,849	1.53
Deutsche Bank (New York Branch) FRN 08-Jul-31	500,000	586,835	0.22
Deutsche Bank (New York Branch) FRN 01-Dec-32	5,000,000	5,406,005	2.06
ドイツ合計（取得原価：11,014,501米ドル）		11,134,142	4.25
イタリア			
Intesa Sanpaolo FRN Perp 16-Nov-65	4,000,000	4,943,424	1.89
Intesa Sanpaolo FRN Perp 01-Mar-69	4,000,000	4,957,953	1.90
Intesa Sanpaolo FRN Perp 01-Mar-69	3,000,000	3,889,236	1.48
Intesa Sanpaolo FRN Perp	2,000,000	2,754,876	1.05
Unicredit Spa FRN 02-Apr-34	1,000,000	1,199,584	0.46
Unicredit Spa FRN 30-Jun-35	300,000	327,165	0.12
Unicredit Spa FRN Perp 03-Dec-65	4,500,000	5,411,668	2.06
Unicredit Spa FRN Perp 03-Jun-67	3,000,000	4,003,901	1.53
Unicredit Spa FRN Perp 03-Dec-69	1,400,000	1,611,986	0.61
Unicredit Spa FRN Perp	4,000,000	4,370,000	1.67
Unione di Banche Italiane FRN Perp	1,000,000	1,239,552	0.47
イタリア合計（取得原価：34,579,002米ドル）		34,709,345	13.24

	保有額面	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合（%）
変動利付債（続き）			
オランダ			
ABN AMRO FRN Perp 22-Sep-69	2,000,000	2,433,616	0.93
ING Groep FRN Perp 16-Oct-70	8,000,000	8,714,000	3.33
ING Groep FRN Perp	2,000,000	2,030,000	0.77
オランダ合計（取得原価：13, 291, 032米ドル）		13,177,616	5.03
スペイン			
Banco Santander FRN Perp 19-Jun-66	3,000,000	3,526,275	1.35
Banco Santander FRN Perp 14-Apr-68	5,000,000	5,849,491	2.23
Banco Santander FRN Perp	2,000,000	2,293,990	0.87
BBVA FRN Perp 29-Jun-67	5,600,000	6,821,066	2.60
BBVA FRN Perp 15-Oct-68	3,000,000	3,786,888	1.44
BBVA FRN Perp 05-Dec-68	2,000,000	2,117,500	0.81
BBVA FRN Perp 24-Dec-68	1,400,000	1,689,600	0.64
CaixaBank FRN Perp 13-Sep-68	3,000,000	3,786,888	1.44
CaixaBank FRN Perp 09-Jan-69	3,000,000	3,884,972	1.48
CaixaBank FRN Perp 19-Dec-69	5,000,000	6,126,684	2.34
スペイン合計（取得原価：40, 718, 722米ドル）		39,883,354	15.20
スイス			
Credit Suisse FRN Perp 17-Jan-67	2,000,000	2,115,000	0.81
Credit Suisse FRN Perp 11-Feb-69	2,000,000	2,065,000	0.78
Credit Suisse FRN Perp 21-Feb-70	2,000,000	2,155,600	0.82
UBS Group AG FRN Perp 19-Feb-70	1,500,000	1,668,375	0.64
UBS Group AG FRN Perp	5,000,000	5,556,250	2.12
UBS Group Funding (Switzerland) AG FRN Perp 31-Jul-67	10,000,000	10,782,500	4.11
スイス合計（取得原価：24, 535, 812米ドル）		24,342,725	9.28

	保有額面	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合（%）
変動利付債（続き）			
英国			
Barclays FRN Perp 15-Mar-68	1,500,000	2,199,279	0.84
Barclays FRN Perp 15-Dec-69	600,000	846,189	0.32
Barclays Plc FRN Perp 15-Dec-66	2,000,000	2,146,240	0.82
Barclays Plc FRN Perp 15-Sep-67	1,000,000	1,105,280	0.42
Barclays Plc FRN Perp 15-Sep-67	2,000,000	2,979,778	1.14
Barclays Plc FRN Perp	1,500,000	2,123,092	0.81
Barclays Plc FRN Perp	3,700,000	5,268,282	2.01
HSBC Holdings FRN Perp 23-Sep-66	1,500,000	1,652,220	0.63
HSBC Holdings FRN Perp 28-Mar-67	2,000,000	2,918,828	1.11
HSBC Holdings FRN Perp 17-Mar-69	2,000,000	2,145,000	0.82
HSBC Holdings FRN Perp 30-Sep-69	1,000,000	1,079,280	0.41
HSBC Holdings FRN Perp 29-Mar-70	2,200,000	2,701,996	1.03
Lloyds Banking FRN Perp 27-Dec-66	3,000,000	3,392,109	1.29
Lloyds Banking FRN Perp 27-Jun-69	750,000	1,265,164	0.48
Lloyds Banking FRN Perp 27-Jun-69	3,000,000	3,316,830	1.26
Lloyds Banking FRN Perp	1,000,000	1,237,050	0.47
Lloyds Banking FRN Perp	1,000,000	1,447,224	0.55
NatWest Group FRN Perp 31-Dec-68	3,000,000	4,261,421	1.63
RBS FRN Perp 29-Sep-68	5,000,000	5,471,600	2.09
RBS Group Plc FRN Perp	3,000,000	3,483,750	1.33
Santander UK FRN Perp	1,000,000	1,383,227	0.53
Santander UK Group FRN Perp	1,000,000	1,457,721	0.56
Standard Chartered FRN Perp	1,000,000	1,057,500	0.40
英国合計（取得原価：54,341,390米ドル）		54,939,060	20.95

	保有額面	公正価値（米ドル）	純資産価額に占める割合（%）
変動利付債（続き）			
米国			
Morgan Stanley FRN Perp 15-Jul-69	400,000	400,203	0.15
米国合計（取得原価：363, 124米ドル）		400,203	0.15
変動利付債総額（取得原価：218, 424, 942米ドル）		**218,286,995**	**83.24**
投資合計、公正価値（取得原価：218, 424, 942米ドル）		**218,286,995**	**83.24**
為替先渡契約		**(4,129,998)**	**(1.57)**
純金融資産合計		**214,156,997**	**81.67**
その他純資産		**48,067,450**	**18.33**
純資産合計		**262,224,447**	**100.00**

為替先渡契約

2021年12月31日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約額 買い／（売り）	通貨	満期日	米ドル未収額／（未払額）（米ドル）	外貨受取／（支払）（米ドル）	未実現利益／（損失）（米ドル）
59,829	英ポンド	14-Jan-22	(80,253)	81,033	780
1,429,465	カナダ・ドル	06-Jan-22	(1,130,743)	1,131,660	917
(396,914)	カナダ・ドル	06-Jan-22	317,530	(314,224)	3,306
1,783,000	ユーロ	14-Jan-22	(2,023,352)	2,028,216	4,864
52,856,040	インド・ルピー	06-Jan-22	(704,448)	710,582	6,134
40,011,952	インド・ルピー	07-Apr-22	(531,462)	531,527	65
10,228,977,100	インドネシア・ルピア	06-Jan-22	(710,970)	717,375	6,405
(460,903,813)	日本円	04-Jan-22	4,003,358	(4,002,593)	765
(187,152,054)	日本円	14-Jan-22	1,645,353	(1,625,401)	19,952
14,006,816	メキシコ・ペソ	05-Jan-22	(673,262)	683,840	10,578
(2,872,208)	ノルウェー・クローネ	05-Jan-22	334,526	(325,680)	8,846
(2,320,078)	南アフリカ・ランド	05-Jan-22	149,012	(145,261)	3,751
(1,765,922)	新トルコ・リラ	05-Jan-22	150,049	(132,376)	17,673
	為替先渡契約に係る未実現利益				**84,036**

為替先渡契約（続き）

2021年12月31日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約額 買い／（売り）	通貨	満期日	米ドル未収額／（未払額）（米ドル）	外貨受取／（支払）（米ドル）	未実現利益／（損失）（米ドル）
3,699,597	ブラジル・レアル	06-Jan-22	(671,339)	663,200	(8,139)
(758,591)	ブラジル・レアル	06-Jan-22	134,810	(135,987)	(1,177)
(15,599,562)	英ポンド	14-Jan-22	20,680,152	(21,128,075)	(447,923)
(56,708,814)	ユーロ	14-Jan-22	64,063,483	(64,507,955)	(444,472)
(52,856,040)	インド・ルピー	06-Jan-22	707,092	(710,583)	(3,491)
(10,228,977,100)	インドネシア・ルピア	06-Jan-22	717,089	(717,375)	(286)
7,664,977,100	インドネシア・ルピア	07-Apr-22	(534,599)	533,062	(1,537)
21,459,776	日本円	05-Jan-22	(186,399)	186,363	(36)
22,913,362,702	日本円	14-Jan-22	(202,060,117)	199,000,783	(3,059,334)
(2,914,771)	メキシコ・ペソ	05-Jan-22	139,577	(142,305)	(2,728)
9,911,691	ノルウェー・クローネ	05-Jan-22	(1,148,034)	1,123,886	(24,148)
10,411,762	南アフリカ・ランド	05-Jan-22	(686,756)	651,885	(34,871)
7,205,290	新トルコ・リラ	05-Jan-22	(726,008)	540,116	(185,892)
	為替先渡契約に係る未実現損				**(4,214,034)**

上記の為替先渡契約はすべて様々な受益証券クラスのためのヘッジおよび為替オーバーレイ戦略に関連している。上記の未決済契約の他方通貨はすべて米ドルである。上記の為替先渡契約は当期を通して保有していた外国為替先渡契約の代表的なものである。

デリバティブ商品とヘッジ活動

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。

デリバティブ商品とヘッジ活動（続き）

シリーズ・トラストによる為替先渡契約への投資は主としてクラス・ヘッジおよびカレンシー・オーバーレイを目的とし、主たるリスク・エクスポージャーは為替リスクである。

以下の表は2021年12月31日に終了した年度の損益計算書に含まれるデリバティブに係る純損失を示している。

	実現利益／（損失）（米ドル）	純未実現利益／（損失）の変動（米ドル）	合計（米ドル）	当年度中の平均活動（米ドル）
為替先渡契約	(8,899,373)	(4,632,583)	(13,531,956)	(15,960)*

*為替先渡契約の平均活動は、ヘッジまたはオーバーレイ受益証券クラスで保有している投資の通貨に対する米ドル価額に関連している。当年度中の平均活動は購入活動に基づいている。

◎資産負債計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

		2021年12月31日 (米ドル)
資産		
投資、公正価値（取得原価：218,424,942米ドル）		218,286,995
現金		41,888,108
拘束預金		240,570
為替先渡契約に係る未実現利益		84,036
未収利息		2,332,036
ファンド受益証券売却に係る未収金		4,010,126
資産合計		**266,841,871**
負債		
為替先渡契約に係る未実現損		4,214,034
未払運用報酬		18,528
買戻受益証券に係る未払金		186,713
投資購入に係る未払金		7,305
その他の未払報酬		190,844
負債合計		**4,617,424**
純資産		**262,224,447**
受益証券１口当たり純資産価額―クラスＡヘッジなし受益証券 （純資産総額6,302,200,720円と発行済受益証券6,421,041,309口に基づく）	JPY	0.9815
受益証券１口当たり純資産価額―クラスＢ日本円ヘッジ付受益証券 （純資産総額23,292,868,250円と発行済受益証券24,821,419,052口に基づく）	JPY	0.9384
受益証券１口当たり純資産価額―クラスＣハイインカム・リキッド・カレンシー・ユニット（純資産総額255,847,060円と発行済受益証券434,832,649口に基づく）	JPY	0.5884
受益証券１口当たり純資産価額―クラスＤハイインカム・エマージング・カレンシー・ユニット（純資産総額345,540,186円と発行済受益証券2,080,935,017口に基づく）	JPY	0.1661

◎損益計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

	2021年12月31日に終了した年度 (米ドル)
投資収益	
受取利子（源泉徴収税US$2,297を除く）	10,500,223
投資収益合計	10,500,223
費用	
支払利息	18
受託者報酬	26,704
運用報酬	180,688
投資運用報酬	1,301,247
管理報酬	97,672
保管費用	85,810
専門家報酬	19,041
その他費用	7,941
費用合計	1,719,121
投資純利益	**8,781,102**
実現純損失および未実現利益の変動額	
実現利益／（損失）	
投資および通貨に係る純実現利益	272,440
為替先渡契約に係る純実現損失	(8,899,373)
	(8,626,933)
未実現評価（損）益の変動額	
投資および通貨に係る未実現評価損の純変動額	(7,810,734)
為替先渡契約に係る未実現評価損の純変動額	(4,632,583)
	(12,443,317)
実現純損失および未実現純損失の変動額	**(21,070,250)**
運用による純資産の純減少額	**(12,289,148)**

◎純資産変動計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

	2021年12月31日に終了した年度 （米ドル）
運用による純資産の純減少額	
投資純利益	8,781,102
実現純損失	(8,626,933)
未実現評価損の純変動額	(12,443,317)
運用による純資産の純減少額	(12,289,148)
受益者への分配金：	
クラスAヘッジなし受益証券からの分配金	(2,597,784)
クラスB日本円ヘッジ付受益証券からの分配金	(12,941,962)
クラスCハイインカム・リキッド・カレンシー・ユニットからの分配金	(476,656)
クラスDハイインカム・エマージング・カレンシー・ユニットからの分配金	(2,400,310)
分配金合計	(18,416,712)
資本取引：	
受益証券の発行：	
クラスAヘッジなし受益証券の発行（5,113,846,536口）	45,455,573
クラスB日本円ヘッジ付受益証券の発行（15,713,568,371口）	139,692,198
クラスCハイインカム・リキッド・カレンシー・ユニットの発行（271,012,384口）	1,525,724
クラスDハイインカム・エマージング・カレンシー・ユニットの発行（1,188,532,958口）	2,437,236
	189,110,731
受益証券買戻し：	
クラスAヘッジなし受益証券の買戻し（318,074,254口）	(2,770,354)
クラスB日本円ヘッジ付受益証券の買戻し（1,834,852,285口）	(15,521,810)
クラスCハイインカム・リキッド・カレンシー・ユニットの買戻し（290,412,853口）	(1,557,865)
クラスDハイインカム・エマージング・カレンシー・ユニットの買戻し（668,730,449口）	(1,484,739)
	(21,334,768)
資本取引から生じる純資産の純増加額	167,775,963
純資産の純増加額	137,070,103
純資産	
期首	125,154,344
期末	**262,224,447**

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日　2022年10月12日）
（2021年10月13日～2022年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。
ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

＜636843＞

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
９期(2018年10月12日)	10,032	△0.1	－	595
10期(2019年10月15日)	10,028	△0.0	－	586
11期(2020年10月12日)	10,025	△0.0	－	888
12期(2021年10月12日)	10,023	△0.0	－	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022	△0.0	－	560

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	
		騰落率
	円	%
(期　首) 2021年10月12日	10,023	－
10月末	10,023	0.0
11月末	10,023	0.0
12月末	10,023	0.0
2022年１月末	10,023	0.0
２月末	10,023	0.0
３月末	10,023	0.0
４月末	10,023	0.0
５月末	10,023	0.0
６月末	10,022	△0.0
７月末	10,022	△0.0
８月末	10,022	△0.0
９月末	10,022	△0.0
(期　末) 2022年10月12日	10,022	△0.0

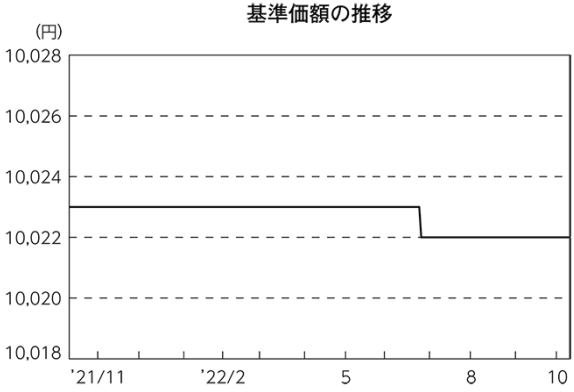
(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2021年10月13日～2022年10月12日）

基準価額の推移

期間の初め10,023円の基準価額は、期間末に10,022円となり、騰落率は△0.0%となりました。



期　　首	期中高値	期中安値	期　　末
2021/10/12	2021/10/13	2022/06/27	2022/10/12
10,023円	10,023円	10,022円	10,022円

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

＜値下がり要因＞
・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

（国内短期金利市況）
無担保コール翌日物金利は、期間の初めの－0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、－0.03%近辺で期間末を迎えました。
国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月物金利は、期間の初めの－0.11%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、－0.16%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。
将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○１万口当たりの費用明細 (2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況 (2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等 (2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細 (2022年10月12日現在)

2022年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成 (2022年10月12日現在)

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　率
	千円	%
コール・ローン等、その他	561,034	100.0
投資信託財産総額	561,034	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年10月12日現在）

項　　目	当　期　末
	円
(A) 資産	561,034,411
コール・ローン等	561,034,411
(B) 負債	403,742
未払解約金	403,445
未払利息	297
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	560,630,669
元本	559,411,728
次期繰越損益金	1,218,941
(D) 受益権総口数	559,411,728口
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	10,022円

（注）当ファンドの期首元本額は1,123,207,498円、期中追加設定元本額は39,043,309円、期中一部解約元本額は602,839,079円です。

（注）2022年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド　329,794,812円
・中華圏株式ファンド（毎月分配型）　94,654,066円
・グローバルＣｏＣｏ債ファンド　円ヘッジコース　18,512,403円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（マネープールファンド）　15,273,943円
・アジア社債ファンド　Ｂコース（為替ヘッジなし）　11,470,095円
・エマージング・プラス（マネープールファンド）　9,945,260円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアル・コース>（毎月分配型）　9,503,745円
・インデックスファンドＭＬＰ（毎月分配型）　7,465,062円
・グローバルＣｏＣｏ債ファンド　ヘッジなしコース　7,032,101円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド　6,997,802円
・世界標準債券ファンド　6,483,635円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース　6,279,477円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド（１年決算型）　4,614,417円
・アジアリートファンド（毎月分配型）　3,338,518円
・ピムコＵＳハイインカム・ローン・ファンド（毎月分配型）為替ヘッジなし　3,163,709円
・アジア社債ファンド　Ａコース（為替ヘッジあり）　3,145,270円
・エマージング・プラス・成長戦略コース　3,086,959円
・グローバル・ダイナミックヘッジα　2,616,462円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>（毎月分配型）　2,536,890円
・グリーン世銀債ファンド　1,624,339円
・アジアＲＥＩＴオープン（毎月分配型）　1,579,920円
・ノーロード・インド株式フォーカス（毎月分配型）　1,393,009円
・ＳＭＢＣ・日興 世銀債ファンド　1,350,193円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース>（毎月分配型）　1,248,385円
・インデックスファンドＭＬＰ（１年決算型）　1,245,765円
・日興マネー・アカウント・ファンド　1,015,998円
・エマージング・プラス・円戦略コース　784,570円
・欧州社債ファンド　Ｂコース（為替ヘッジなし）　531,007円
・ピムコＵＳハイインカム・ローン・ファンド（毎月分配型）為替ヘッジあり　523,559円
・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス（毎月分配型）　376,786円
・グローバルＣｏＣｏ債ファンド　新興国高金利通貨コース　305,120円
・世界標準債券ファンド（１年決算型）　300,797円
・グローバル株式トップフォーカス　298,485円
・欧州社債ファンド　Ａコース（為替ヘッジあり）　233,387円
・グローバルＣｏＣｏ債ファンド　先進国高金利通貨コース　221,561円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース>（毎月分配型）　140,987円
・上場インデックスファンド海外新興国株式（MSCIエマージング）　99,902円
・グローバル・ハイブリッド・プレミア（為替ヘッジあり）　50,629円
・グローバル・ハイブリッド・プレミア（為替ヘッジなし）　22,285円
・上場インデックスファンド海外先進国株式（MSCI-KOKUSAI）　19,997円
・上場インデックスファンド米国株式（S&P500）　19,983円
・上場インデックスファンド豪州リート（S&P/ASX200 A-REIT）　19,977円
・ＤＣ世界株式・厳選投資ファンド　10,683円
・上場インデックスファンド新興国債券　9,981円
・上場インデックスファンドフランス国債（為替ヘッジなし）　9,979円
・上場インデックスファンドフランス国債（為替ヘッジあり）　9,979円
・上場インデックスファンド豪州国債（為替ヘッジあり）　9,978円
・上場インデックスファンド豪州国債（為替ヘッジなし）　9,978円
・上場インデックスファンド米国株式（S&P500）為替ヘッジあり　9,967円
・上場インデックスファンド米国債券（為替ヘッジなし）　9,958円
・上場インデックスファンド米国債券（為替ヘッジあり）　9,958円

（注）１口当たり純資産額は1.0022円です。

○損益の状況

（2021年10月13日～2022年10月12日）

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△ 117,744
受取利息	349
支払利息	△ 118,093
(B) 当期損益金（A）	△ 117,744
(C) 前期繰越損益金	2,632,057
(D) 追加信託差損益金	88,766
(E) 解約差損益金	△1,384,138
(F) 計（B＋C＋D＋E）	1,218,941
次期繰越損益金（F）	1,218,941

（注）損益の状況の中で(D)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）損益の状況の中で(E)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2021年10月13日から2022年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。